

会議結果報告書

令和6年3月18日

会議の名称	令和5年度 第1回舞鶴市総合計画審議会	
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 附属機関 <input type="checkbox"/> 懇話会等	
開催日時	令和6年3月6日(水) 13時30分～14時50分	
開催場所	舞鶴赤れんがパーク 市政記念館ホール	
出席者	別紙のとおり	
議題	1. 開会 2. 市長あいさつ 3. 委員紹介 4. 委員長、副委員長の選出 5. 議事 (1) 第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画のまとめ (2) 第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画について (3) 意見交換	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	
	<input type="checkbox"/> 部分公開	[理由]
傍聴者数	0名	
審議結果 及び 主な意見等	別紙の議事録のとおり	
会議録の 作成様式	<input type="checkbox"/> 詳細 <input checked="" type="checkbox"/> 要約	
備考		

担当課	舞鶴市政策推進部企画政策課 TEL 66-1042
-----	------------------------------

令和5年度舞鶴市総合計画審議会
議事録（概要）

開催日時：令和6年3月6日（水）13時30分～14時50分

開催場所：舞鶴赤れんがパーク 市政記念館ホール

出席者：別紙委員名簿のとおり

事務局：舞鶴市政策推進部政策推進室企画政策課

【次第】

1. 開会

2. 市長あいさつ（要旨）

- 本審議会は、市政運営の最上位計画に位置付ける総合計画に関する諮問機関として、計画策定や進行管理にかかる審議などを行っていただくことを目的に設置したものであり、これまで、委員の皆様には、計画の推進等に対し、貴重なご意見を頂戴してきたところである。
- 令和とともにスタートした第7次舞鶴市総合計画は、今年度新たに後期実行計画を策定し、8年計画の折返しの時期を迎えた。前期実行計画策定時には想定していなかった新型コロナウイルス感染症という、かつて経験したことのない事象に見舞われた中でのスタートとなったが、今年度5月に感染症法上の位置づけが5類に移行する中で、人流、物流が回復し、各地域で様々な行事やイベントが開催されるなど、徐々にコロナ禍前の生活を取り戻してきた。
- 後期実行計画においては、目指すまちの将来像「未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴」の実現に向け、市民の皆様と一緒に新たなまちづくりをスタートさせることが出来たと考えている。市長就任1年が過ぎたが、私は、常々、「舞鶴市の未来は市民の声の中にある」と考えており、本日の審議会においても、委員の皆様から貴重なご意見を頂戴し、今後の市政運営に反映していきたいと考えている。どうぞよろしく申し上げます。

3. 委員紹介

4. 委員長、副委員長の選出

委員長…舞鶴工業高等専門学校 校長 林 康裕委員

副委員長…舞鶴商工会議所 会頭 小西 剛委員

5. 議事 (舞鶴工業高等専門学校 校長 林 康裕委員長による進行)

(1) 第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画のまとめ

事務局から説明

(2) 第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画について

市長から説明

(3) 意見交換

意見交換の内容

《NPO 法人まいづるネットワークの会 上野委員》

- 舞鶴防災アプリは視覚障害のある方も利用できるのか。

《市長》

- 視覚障害者に対応した機能はない。今後の課題としたい。

《京都府北部地域連携都市圏振興社 植本委員》

- 後期実行計画に観光の取組を多く盛り込んでいただき感謝する。コロナ禍により、観光業は大きな打撃を受けたが、今は人が動き出している。観光産業は、交通、宿泊、飲食をはじめさまざまな業種が関わっており、小さな事業所も参入しやすいため地方創生のキーになると思っている。
- 本市の観光は、赤れんが周辺の整備に加え、西の城下町の整備に取り組んでいるところ。西舞鶴道路や港湾整備などインフラ整備が進んでいるが、観光施策推進の側面も含めてインフラ整備を進めていってほしい。
- 観光面のまちづくりを通じて、市民にも「まちが良くなった」と思ってもらいたいし、誇りを持ってほしいと思う。そのためには、総合計画の枝葉となる個別計画も市民の知恵を借りながら作っていただけると良い。観光を通じて、まちづくり、ひとづくりなどいろいろな面に波及していく力になると良いと考える。

《舞鶴商工会議所 小西副委員長》

- 北陸新幹線 金沢 - 敦賀間が開業する。ビジネス利用もあるだろうが、観光利用が多いのではないかと見ている。敦賀まで来た人流を京都府北部、さらに城崎までつなぐことが出来たら、京都府北部地域の活性化につながり、観光客にとっても利便性が向上すると考える。敦賀 - 京都府北部間は JR の利便

性が良いと言えないので、舞鶴だけでなく広域的に取り組
み、高速バスなど高速道路を利用する人の流れが作れると良
いのではないかと。

《舞鶴工業高等専門学校 林委員長》

- 舞鶴市総合計画・後期実行計画にもあるように、今後さらに人口が減っていく。市のまちづくりのどの取組においても影響を与えている。
- まちの活性化には、空き家問題を解決しなければならない。非居住住宅利活用促進税の導入を検討している自治体もあり、舞鶴市においても空き家の利活用を積極的に進めていく必要があると考える。また、市の取組を進めるためには、市民の理解と協力で市の取組を応援することも必要と考える。

《市長》

- 本市は、毎年人口が1,000人程度減少している。出生500人に対し、死亡1,000人、若者世代の市外流出500人である。人口減少の取組として、子どもへの積極的な投資により、子どもを産みたいと思ってもらうこと、雇用対策として企業誘致による若者の流出対策が必要だと感じている。本市には7千から8千の空き家があり、中心市街地の空き家対策の重要性は認識しているところ。今後議論を進めていきたい。

《舞鶴工業高等専門学校 林委員長》

- (委員に対して) みんなで応援していきましょう。舞鶴の未来のために必要。

《舞鶴市PTA連絡協議会 鳥山委員》

- 子育てに対して手厚い支援をいただき感謝する。舞鶴防災アプリは見やすく、子どもはまだ携帯を持っていないが、持つようになったらダウンロードをすすめたいと思う。
- 市長プレゼンの中に放置竹林の話があったが、子どもが通う小学校に放置竹林対策に取り組む地域の方に来ていただき、授業をしていただいた。小学生が放置竹林の課題を学び、竹を使った植木を地域の方にプレゼントした。地域の方から課題を知るだけでなく、活用方法を学ぶ良い取組であった。市でも出前講座を実施されているが、知っている人が少ないのではないかと。舞鶴を知ることが出来る良い取組なのでもっ

とアピールしたら良いと思う。

《まいづる環境市民会議 尾上委員》

- 森林保全、放置竹林等については、まいづる環境市民会議においても話題になっている。長い歴史の中で育まれた自然環境や生物の生態が崩れる可能性があるため守っていく必要がある。環境保全に取り組む団体は、活動の中で子ども達の学びも支援している。後期実行計画にも明記されており、しっかりと取組を進めていただきたい。
- 舞鶴市は自家用車移動を中心とした生活になっている。しかし、交通事故の減少や子どもの安心安全の視点に立つと、今までどおりの移動方法でいいのかと思う。安全や環境保全の視点で公共交通の利用を増やしていき、移動手段が変わっていてもいいと思う。
交通対策のヒントに環境面の配慮があると良い。

《京都交通株式会社 福井委員》

- 近隣市町のバス路線廃止報道があるように、運転手不足だけでなくスタッフ不足などにより、交通事業者は非常に厳しい状況。多くのまちは、1か所の中心地から放射線状にまちが出来ているが、舞鶴市は中心地が2か所（東・西）あり、この2か所をつなぐバス路線があるという、他のまちにはない特徴がある。この特徴のおかげで公共交通が成り立っており、この自治体の人口規模で15分に1本のバスが走っているまちはない。
- 空き家問題、コンパクトシティの話があったが、周辺部に住む人達が中心部に住むことにより公共交通が活性化するのではないかと感じた。交通事業者として便利なまちづくりに努めていきたい。

舞鶴市総合計画審議会 委員名簿（敬称略）

委嘱期間：令和5年4月1日～令和9年3月31日

区分	所属	役職	氏名	出欠
学識経験者	舞鶴工業高等専門学校	校長	林 康裕	出席
学識経験者	京都職業能力開発短期大学校	校長	能美 英生	出席
経済	舞鶴商工会議所	会頭	小西 剛	出席
観光	京都府北部地域連携都市圏振興社	舞鶴地域本部長	植本 浩明	出席
住民（地域）	舞鶴自治連・区長連協議会	会長	福本 清	欠席
住民（若者）	舞鶴青年会議所	理事長	山田 龍	欠席
住民（女性）	NPO法人まいづるネットワークの会	副理事長	上野 和美	出席
住民（まち）	NPO法人まちづくりサポートクラブ	副代表理事	嵯峨根 俊文	欠席
福祉	舞鶴市社会福祉協議会	会長	荻野 隆三	欠席
福祉	社会福祉法人大樹会	理事・施設長	大橋 裕子	出席
子育て	舞鶴市PTA連絡協議会	会長	鳥山 美香	出席
教育機関	舞鶴医療センター附属看護学校	教員	山口 綾	出席
スポーツ	舞鶴市スポーツ協会	会長	内藤 行雄	欠席
文化	舞鶴市文化協会	副会長	田中 美香子	欠席
環境	まいづる環境市民会議	顧問	尾上 亮介	出席
金融	(株) 京都銀行東舞鶴支店	東舞鶴支店長	並河 史昭	出席
金融	京都北都信用金庫	東舞鶴中央支店長代理	左近 美絵	出席
交通	京都交通株式会社	課長	福井 尚朋	出席
行政	近畿財務局舞鶴出張所	所長	田中 陽	出席
言論	FMまいづる	ジェネラルマネージャー	時岡 浩二	欠席

委員 20名 うち出席者 13名

区分	所属	役職	氏名	出欠
オブザーバー	京都府中丹広域振興局	企画・連携推進課長	田淵 俊成	欠席
オブザーバー	京都府港湾局	港湾企画課長	吉岡 浩昭	出席